

2020岡山市芸術祭

# 岡山市民の文芸

第52回岡山市民文芸祭受賞作品

## ジ ユ ニ ア の 部

【詩】

◎岡山市長賞

該当作品なし

◇岡山市教育委員会教育長賞

### 生涯剣道

江 藤 春 道 (御野小五年)

剣道は登山だ

登山は朝早くからはじまる  
登山はみんなでしているがなかなか進まない。みんなまだ登りはじめだ

頂上なんてまったく見えない。でも登らなければ全てが水のあわだ  
みんな道はちがつっていても

みんな道はちがついていても  
目指すところはいつしよだ

先生はずいぶん先に進んでいる

仲間が先にいつてあせることがある

それは努力だ、ゆつくりでいいから確実に登ろう、早く登りたいからどんどん登ろう、  
進む速さはそれぞれの努力の証しだ

ずつと一人で登る人はいない

だれか仲間、親、先生といつしょに登る

うまく登れないときはひつぱつてもらつたりおしてもらう  
病気とかけがとかで後退するときもある

でもロープウェーみたいにげるはできない  
手をかしてもらうこともある

でも毎日助けてもらうわけにもいかない  
自分で登つたり

ちょっとと下がつたり

雪崩にまきこまれてずっと登れなかつたり  
なにがあるかはまだわからない

どつちに進むかは自分できめる  
道も自分できめる

自分で進んでいく

わざと下がつて他の道にいつたりもする  
できるだけていねいに登る

ざつに登るとあぶないめにあう  
登山は、楽しくないときもある

でもあきらめない  
登り方はいっぱいある

自分にあつた登り方もいっぱいある  
ちよつと休けいもする

けがだつてする  
いろんなことがあるけど

登りきつたらきつとなにかがある

## たからもの

田之村 若 奈（第一藤田小二年）

わたしのいもうとなきむしだ だつこだつこうるさいよ でもちゅうしやではなか  
ないつよい女の子なんだ  
それにわたしがわるいことをしているとちゅういしてくれるかっこい子 そうじだ  
つてじぶんからしてくれるやさしい子 でも「はんはこぼすばかりよごしちやう  
いつしょにふざけあつこたのしいな かぞくぜんいんわらつちやうたのしいな で  
もおもしろすぎていえ中をはしりまわるとお母さんがカンカンだ 二人いつしょに「  
めんなさい でもやつぱりやめられない  
おふろいつしょにパチャパチャピチャ わたしが体をあらつてあげる わきをあら  
うとわらうんだ こけないように気をつける  
わたしといもうとてると」 大きな声と丸いはな  
わたしといもうとすきなこと 虫とりぬりえやめられない  
わたしといもうといやな物 なすとピーマンのこしちやう  
わたしといもうとすきなおやつ チョコとアイスとりあいだ  
お母さんのおひざとりあいつこ わたしはがまんいもうとどうぞ でもたまにはわ  
たしがかつちやうぞ  
ねる時だつてぜつたいいつしょ ゆめでもあそぶたのしいよ でもねている時に  
かれちやう イツテツテ  
ぜんぶぜんぶたのしそう  
二人でいつしょにたのしいよ  
ぜんぶぜんぶうれしそう  
二人でいつしょにうれしいよ  
ぜんぶぜんぶいっしょだよ  
小さな小さなたからもの  
たのしいわたしのたからもの

## 【短歌】

### ◎岡山市長賞

土の中今はひかりが見えずともいつか這い出て夏空めぐる

横井 閨

(芳泉中二年)

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

棒が揺れマソトにダイブしてみれば太陽笑う見守るよう

野上 彩羽

(岡山後楽館中二年)

おじいちゃん来年もきてね待つてるよ姉ちゃん達と送り火をたく

宮島友也

(芳泉中二年)

## 【俳句】

### ◎岡山市長賞

トス上げて入道雲に襲われる

内藤駿介

(岡大附中三年)

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

リモートではずむ会話の夏休み

合田南翔

(吉備中一年)

教室のメダカ気になる夏休み

楠木すみれ

(福田小五年)

## 【川柳】

### ◎岡山市長賞

ありさんにいってきますといえかける

大海心暖  
(福田小二年)

### ◇岡山市教育委員会教育長賞

3年生それでもギュは安心する

八藤空我  
(福田小三年)

帰り道友と話すはゆめのこと

村上琴音  
(福田小五年)